

第12回 子どもたちが考える 「登米市の未来新聞コンクール」



1 登米市の未来新聞について

自分たちが大人になったとき、登米市がどんな風になってほしいのかを、子どもたちの目線から夢をふくらませてつくる壁新聞です。

2 作品テーマ 全部門共通：「つながるまち、住みたいまち」

「地域の活動」四つのキーワードをもとに、身近な生活の中から地域の良い点や問題点などを見つけ、コミュニティデザイン(※)のような取り組みに注目し、将来も住み続けたいと思う登米市の未来の姿をイメージし、自由な発想で壁新聞にまとめてください。

(※)コミュニティデザイン…施設や空間を具体的に作るのではなく、人と人がつながる仕組みを作り、「町を元気にしていこう」という目的のもとにコミュニティを組織すること。

◆安心◆

防犯見回りパトロール
交通安全街頭指導
通学路の除草 など



◆交流◆

子ども会活動
敬老会
お祭り など



「地域の活動」四つのキーワード

◆助け合い◆

ボランティア活動
健康教室
高齢者食事宅配サービス など



◆魅力◆

食、自然
歴史
伝統行事 など



3 部門

(1)小学5年生部門 (2)小学6年生部門

4 募集規定

- ・壁新聞は模造紙1枚を縦に使用し、縦書きで作成してください。
- ・色鉛筆やマジック、写真などを使って自由に作成してください。
- ・模造紙は市より支給します。

5 期限

- 参加申込 平成31年6月28日(令和元年6月28日)(金)
- 作品提出 平成31年12月20日(令和元年12月20日)(金)